

## 副市長メッセージ

市職員の新型コロナウイルス感染を受けて

すでに報道されているとおり、1月27日水曜日、高島市消防本部に勤務する市職員1名が新型コロナウイルス感染症に感染したことが確認されました。

市では事象発覚後、直ちに副市長をトップとする緊急部局長会議を開催し、情報共有と今後の対応について協議を行ったところであります。

なお、感染症が確認された職員1名は、保健所の調査により、感染したと思われる日を含め、それ以降は勤務に就いていないことから、他の職員への濃厚接触は無く、消防業務に影響はございませんので、ご安心いただけますようお願いいたします。

市としましては、改めて職員一人ひとりがこれまで以上に感染防止を徹底するため、産業医の指導も受けながら、緊急事態宣言中の地域への不要不急の外出の自粛、家族や普段一緒にいる人以外との会食の自粛、庁舎等への入退庁時の手指消毒の徹底、出勤前の体温測定の徹底を指示したところであります。

市民の皆さまにおかれましても、3密の回避やマスクの着用など基本的な感染防止対策を徹底して行っていただきますとともに、特に、感染拡大地域への不要不急の外出を控えていただくほか、家族や普段一緒にいる人以外との外食を控えていただきますよう、ご協力をお願いいたします。

また、発熱・風邪等の症状がある場合には、まずはかかりつけ医などに電話で相談して指示を受けていただきますようご協力をお願いいたします。

令和3年1月28日  
高島市副市長 中川 義人